（その２）

年　　月　　日

　　　富津市長　　　　　様

申請人　住　所

氏　名

公共用財産土木工事施行許可申請書

　次のとおり公共用財産の土木工事施行を許可くださるよう関係図書を添えて申請します。

　１　土地の所在

　２　土地の種目

　３　工事面積工事面積（幅員・延長）

　４　工事目的工事目的

　５　工事期間工事期間　　　　　　年　　月　　日から

　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日まで　　　日間

　６　その他参考となる事項（工事請負者及び連絡方法等）

　［添付書類］

１　申請地に対する利害を有するもの（隣接土地所有者、水利権者、その他の権利を有する者等）の同意書、その同意が得られない場合は、その理由を詳細に記した説明書

２　申請人が土木工事施行により設置した工作物を管理する場合、又は他の者に管理させる場合には、申請人又はその者の確約書

　［添付図面］

１　案内図（申請地を赤色表示すること。）

２　公図写し（公図を正写したものに道路は赤色、水路は青色表示し、申請地を明示すること。）

３　所在地付近の現況（地形）平面図（縮尺は500分の１以上とし、申請地を着色表示すること。）

４　実測求積図及び求積（数量）表（求積図の縮尺は250分の１以上とし、原則三斜法とすること。管類にあっては、延長、外径を記入すること。計算は小数点第２位までとする。）

５　設計図、構造図、及び工作物の配置図並びに縦横断図（計画断面に現況断面をおとし、官民境界を記入すること。）

６　現況写真及び写真方向図（申請地を赤線で表示し、撮影は起終点及び全体とすること。）

　［注　　意］

１　添付図面には、作成年月日、作成者職氏名を記載し、押印すること。

２　土木工事により、公共用財産の機能が向上することを条件とする。

３　工作物の管理については、原則として申請人から市長に移管するものとする。申請者が管理する場合にあっては、確約を要すること。

４　使用許可を伴う場合は、第１号様式（その３）により申請すること。

５　水路を工事する場合は、原則として開渠とし、流量計算に基づく構造となるよう設計すること。

６　道路を工事する場合は、工事期間中、交通上支障があるときは、一時

的な代替道路を考慮すること。